

骨材のふるい分け試験（J I S A 1 1 0 2）

様式・品質3－1

工 事 名 _____
工 種 _____
プラント名 _____
試料採取 _____
場 所 _____
試験年月日 _____
試験場所 _____
測定者 _____

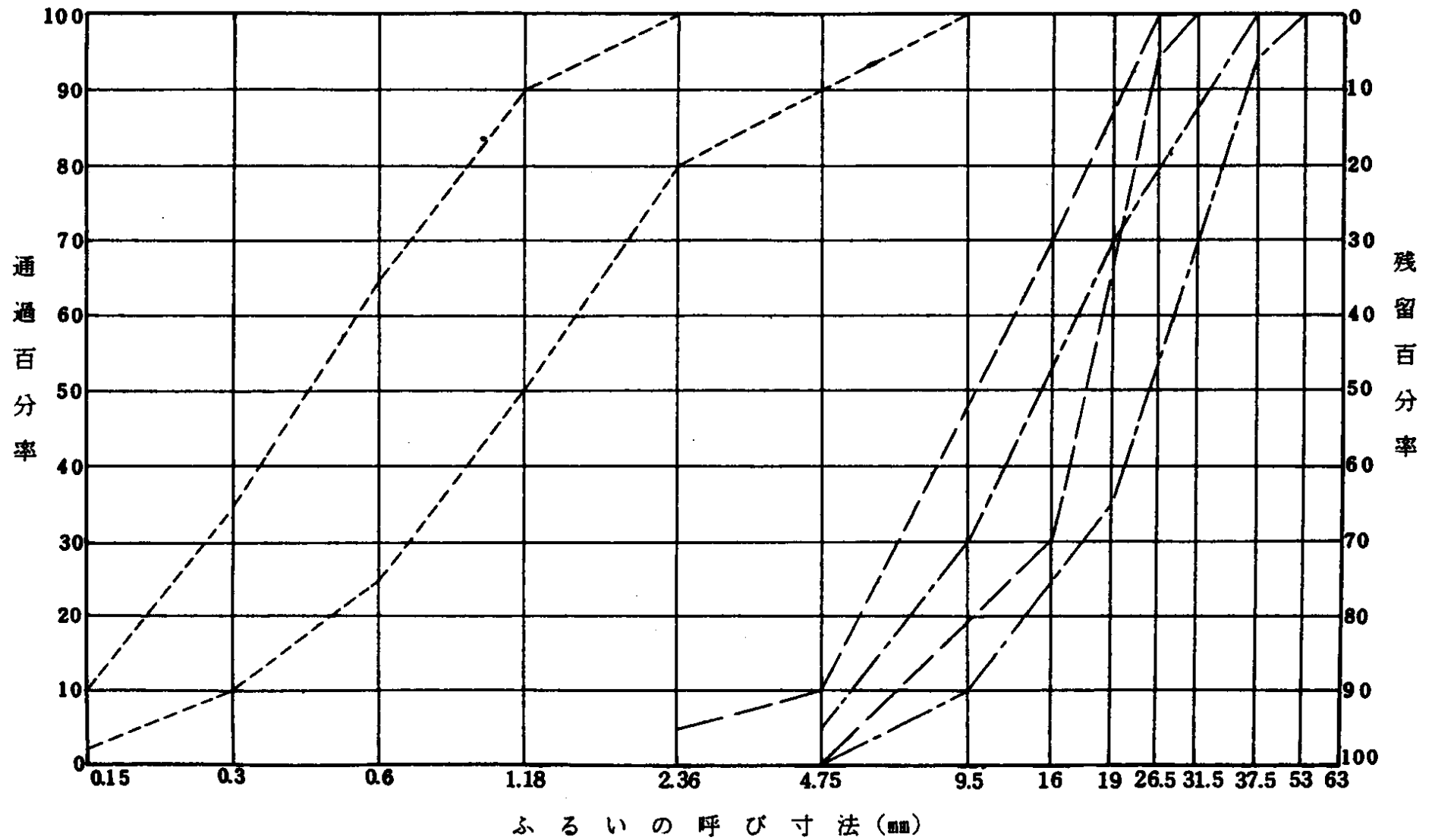
	細 骨 材	粗 骨 材
最大寸法		
産 地		
比 重		
吸 水 量		

比重、吸水量は 年 月 日の測定値

現場代理人 _____

細骨材の種類				粗 粒 率				粗骨材の種類				粗 粒 率			
ふるい寸法の呼び (mm)	ふるい残留量 (kg)	質量百分率 (%)	累加質量率 (%)	ふるい寸法の呼び (mm)	ふるい残留量 (kg)	質量百分率 (%)	累加質量率 (%)	ふるい寸法の呼び (mm)	ふるい残留量 (kg)	質量百分率 (%)	累加質量率 (%)	ふるい寸法の呼び (mm)	ふるい残留量 (kg)	質量百分率 (%)	累加質量率 (%)
				63											
				53											
				37.5											・
9.5				31.5											
4.75				26.5											
2.36				19											・
1.18				16											
0.6				9.5											・
0.3				4.75											・
0.15				2.36											・
Ⅲ			100	Ⅲ											100
計		100		計		100									

粒 度 曲 線



防 舷 材 形 状 管 理 表 (例)

工 事 名 _____ 型 式 _____

年 月 日 _____ 現場代理人 _____

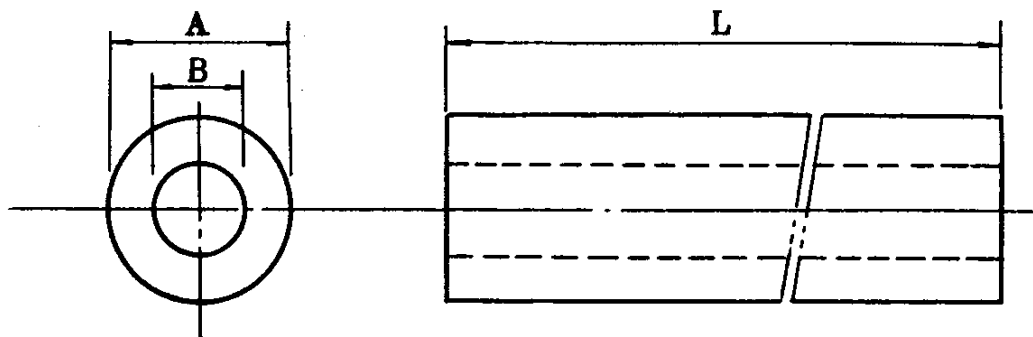
単位 mm

測定箇所		標準寸法	No.	No.	No.	備 考
長 さ	L ₁					
	L ₂					
幅	A					
	B					
高 さ	H					
ボルト穴径						
ボルト穴の 中心間隔	C					
	l ₁					
	l ₂					
そ の 他						

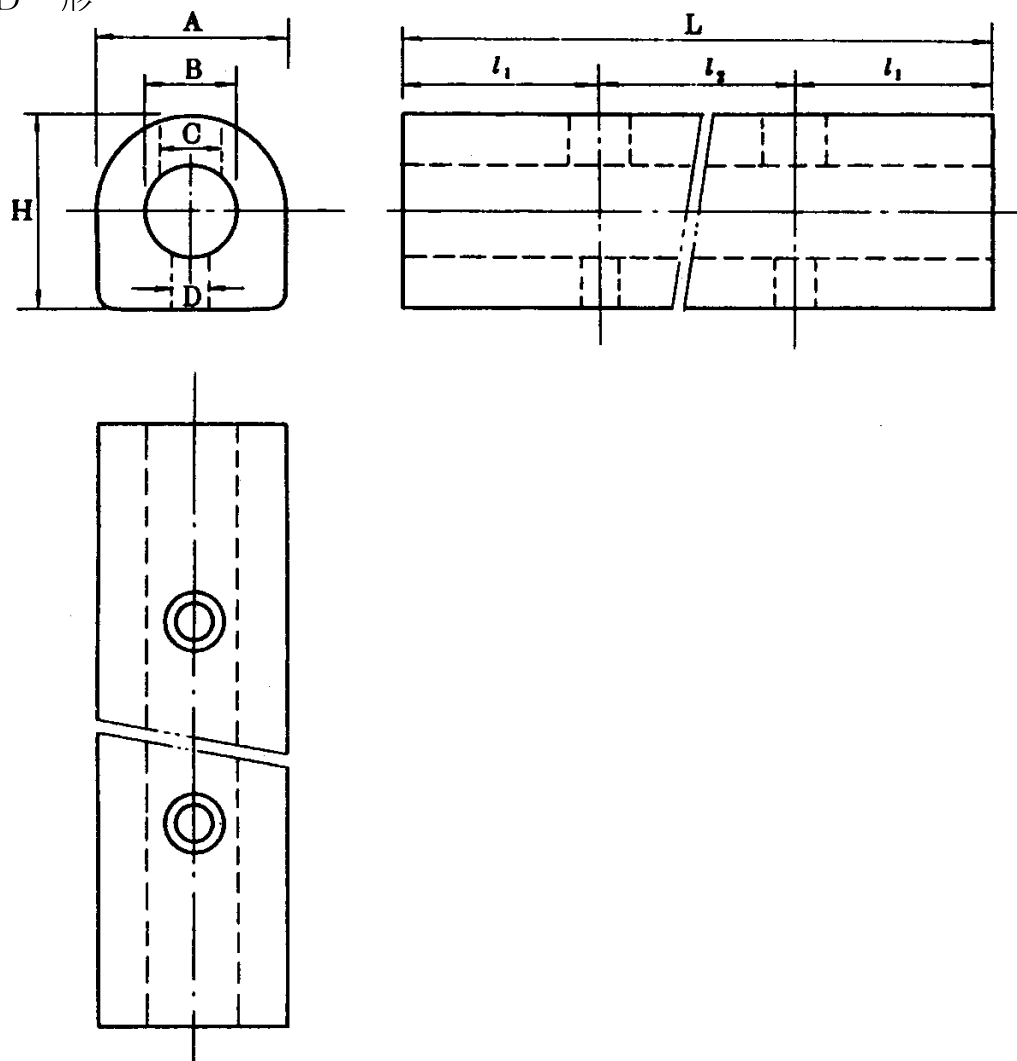
(別紙)

防舷材形状測定箇所 (例)

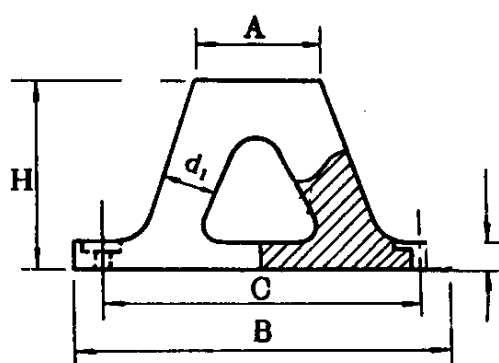
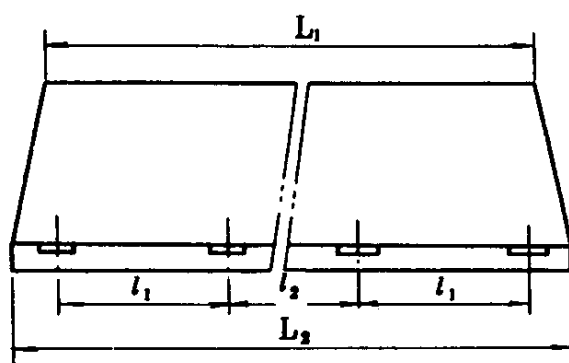
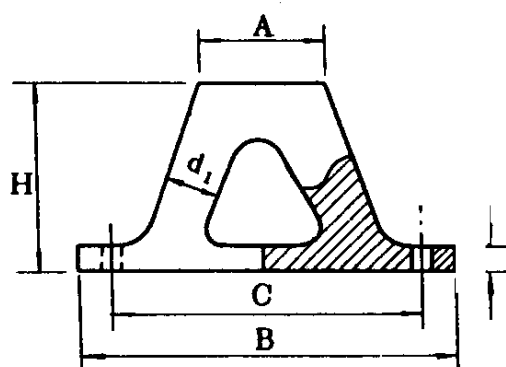
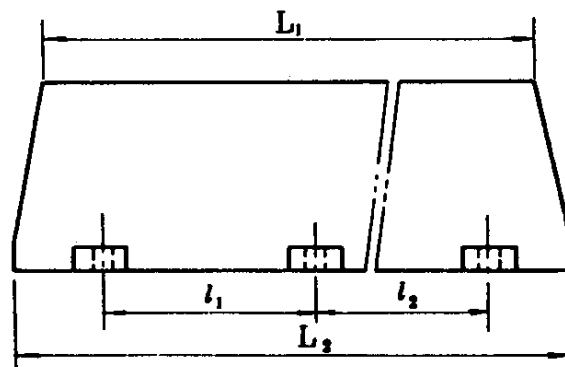
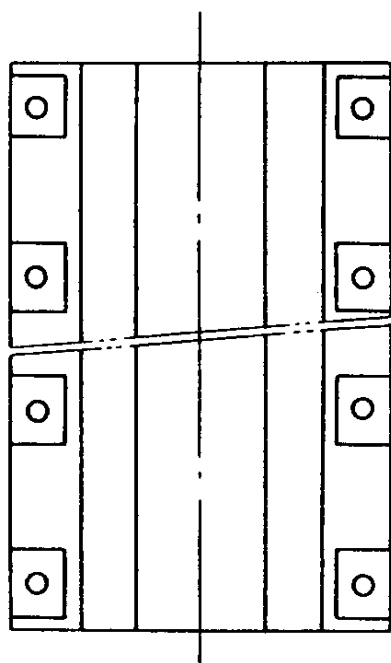
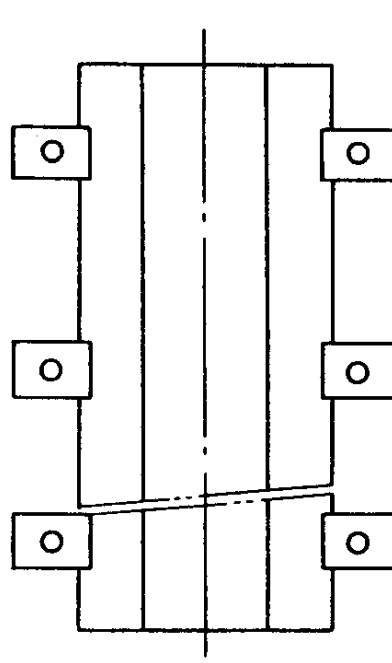
1. 中空円筒形



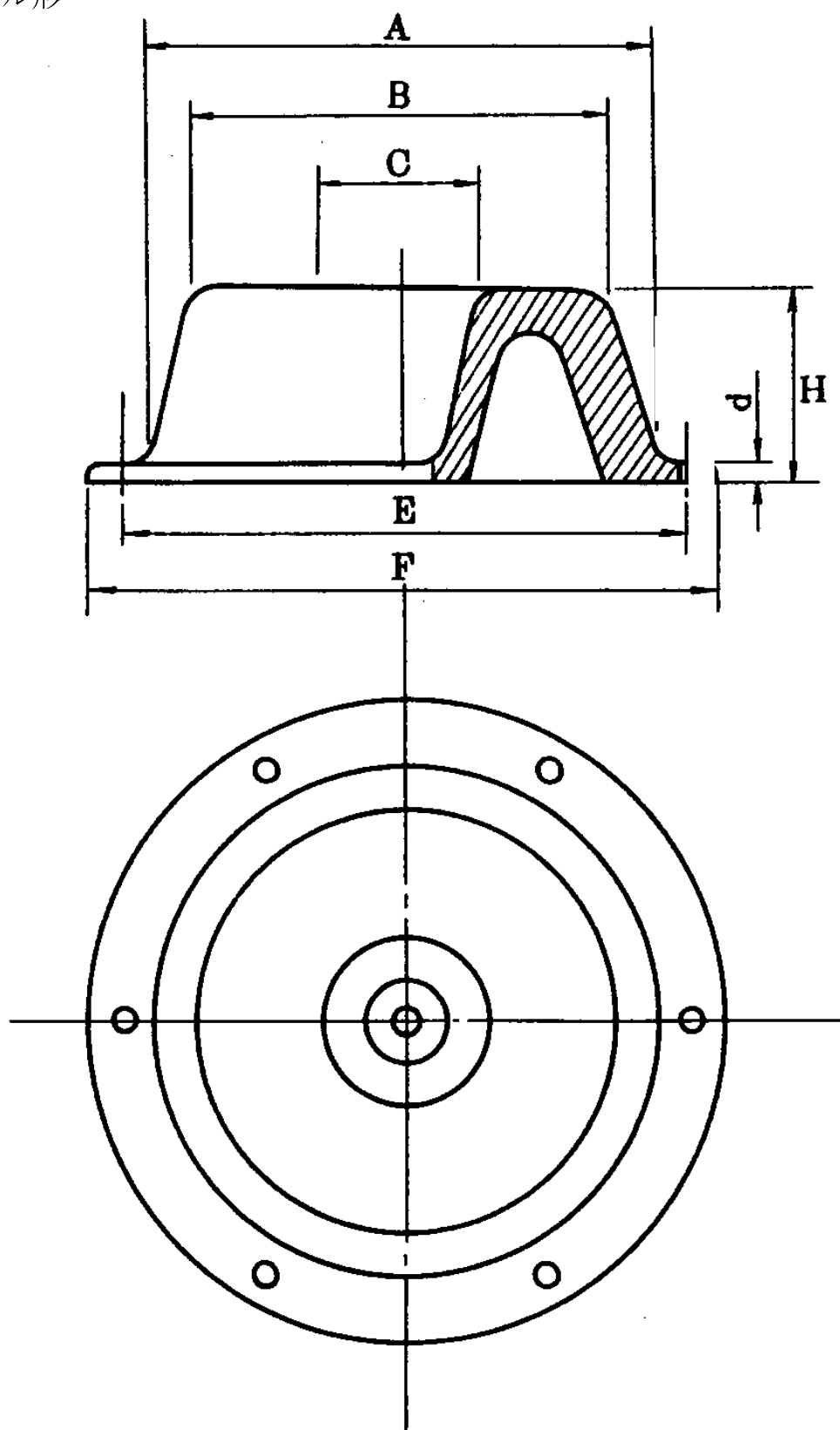
2. D 形



3. V 形



4. サークル形



コンクリート試験成績表（試験練用）

工 事 名 _____ 工 種 _____

試 験 日 _____ 年 _____ 月 _____ 日 _____ 立 会 者 _____

試 験 場 所 _____ //

1 示方配合表

粗骨材の 最大寸法 (mm)	スランプの 範 囲 (cm)	空気量の 範 囲 (%)	水セメント比 W/C (%)	細骨材率 s/a (%)

2 現場配合表

コンクリート量 (m ³)	W (kg)	C (kg)	S (kg)	G (kg)
1				

3 試料採取及び養生（JIS A 1115 及び 1132）

採 取 年 月 日	
採 取 場 所	
採 取 時 刻	
天 候	
気 温	
コンクリート温度	
ス ラ ン プ	
空 気 量	
養 生 方 法	
養 生 温 度	
材 令	

プラント名 _____

測定者 _____

現場代理人 _____

単 位 量 (kg/m ³)				
水, W	セメント, C	細骨材, S	粗骨材, G	混和剤()

混 和 剤 (m ³ , g)	表 面 水 (%)		摘 要	
	S	G		

4 試験成績表 (JIS A 1108 又は 1106)

供 試 体 番 号	No.	1	2	3	平 均
供試体の直径	cm				
〃 幅	〃				
〃 高 さ	〃				
〃 長 さ	〃				
〃 スパン	〃				
最 大 荷 重	kN				
圧 縮 強 度	N/mm ²				
曲 げ 強 度	〃				
破 壊 状 況					
そ の 他					

コンクリート 強 度 (圧 縮 曲 げ) 管 理 表

工 事 名 _____

工 種 _____

打 設 年 月 日	番 号	スランプ (cm)	空 気 量 (%)	温 度 (℃)		
					試験月日	X ₁

設 計 条 件

X管理図

管理限界＝

呼 び 強 度	N/mm ²	標 準 偏 差	N/mm ²
粗骨材の最大寸法	mm	変 動 係 数	%
スランプの範囲	cm～ cm	割 増 係 数	
空 気 量 の 範 囲	%～ %	配 合 強 度	N/mm ²

U C L =

L C L =

$$\bar{X} = \frac{\sum X}{N} =$$

※JIS工場の場合はRs、Rm、 $(X - \bar{X})^2$ 、標準偏差、変動係数、割増係数、配合強

現場代理人 _____

σ_{28}			R s	R m	$(X - \bar{X})^2$	摘 要
X_2	X_3	平均値 X				

R s 管理図

R m 管理図

標準偏差 $\sigma =$

$$\sqrt{\frac{\sum (X - \bar{X})^2}{N - 1}}$$

$\bar{X} \pm 2.66\bar{R}_s$ 管理限界 = $3.27\bar{R}_s$ 管理限界 = $2.57\bar{R}_m$
(n=3)

U C L =

U C L =

$$\bar{R}_s = \frac{\sum R_s}{N-1} =$$

$$\bar{R}_m = \frac{\sum R_m}{N} =$$

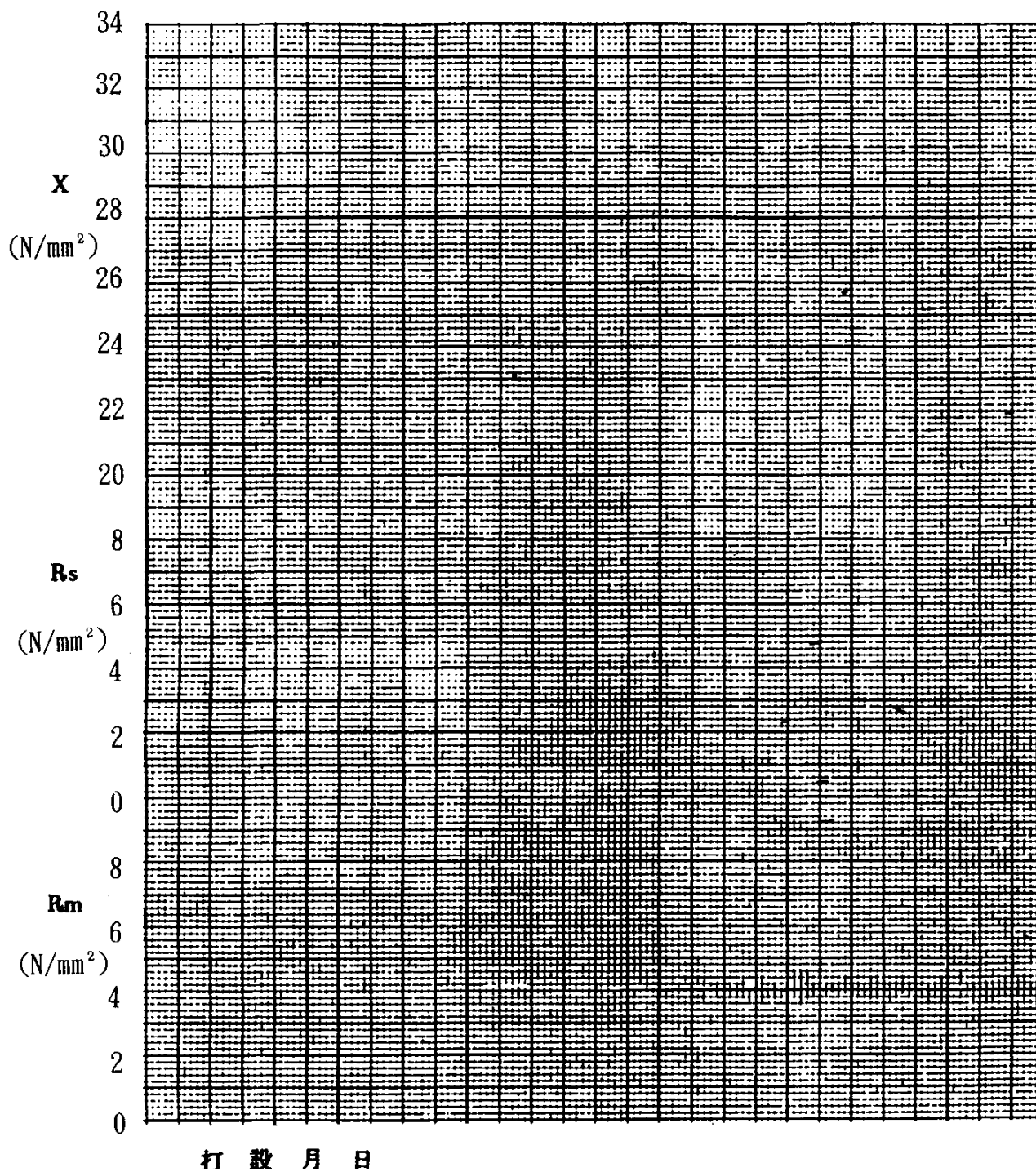
$$\text{変動係数 } V = \frac{\sigma}{\bar{X}} \times 100 =$$

度は不要

コンクリート 強 度 (圧 縮) 管 理 図

工 事 名

工 種



現場代理人

